

事業の概要

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、北陸3県（富山、石川、福井）の主要都市及び滋賀県湖東地域を経て、京都府京都市に至る延長約600kmの北陸地方と近畿地方を結ぶ主要な幹線道路です。

このうち、国道8号の福井県越前市から福井県敦賀市間は、急峻な地形であるため、道路幅員が狭く、急カーブや急勾配が続く区間です。特に冬期には、多量の降雪・積雪及び厳冬による路面凍結のため、通行止めや交通渋滞が発生し、円滑な交通の妨げとなっています。また、越前市春日野～敦賀市赤崎間（約24.2km）は、異常気象時における通行規制区間となっています。

そのため、令和6年度より、南越前町大谷～敦賀市元比田間（約5.1km）について、「大谷防災」事業として着手し、災害に強い道路機能の確保、走行環境の改善による安全性の向上、生活・経済活動の支援を目的に、早期の整備を進めています。



現状と課題

① 災害時に脆弱な交通機能

当該区間には、災害の危険性が高い防災点検要対策箇所が15箇所存在します。令和4年8月の豪雨災害時には、6箇所で大谷地区で発生、約90時間の全面通行止めと10日間の片側通行規制が生じました。また、平成25年から令和4年の10年間に積雪による立ち往生が17箇所発生しており、災害時の脆弱性が課題となっています。



令和4年8月の豪雨災害時の土砂流出状況



積雪による立ち往生車両の状況

② 線形不良による交通事故の発生

急カーブなど線形不良箇所が多いため、正面衝突事故が多発しています。当該区間の正面衝突事故発生率は、福井県内における国道8号の平均に比べて10倍以上と高く、安全面に課題があります。



正面衝突事故発生率



線形不良箇所における正面衝突事故の状況

③ 災害や異常気象時の通行止めによる生活・経済活動への影響

当該区間の国道8号が通行止めになると周辺に道路が少ないため、大幅な迂回が生じます。特に積雪時には、国道8号と北陸自動車道が同時に通行止めになることがあり、日常生活や経済活動に大きな影響を与えます。

平成26年以降の国道8号・北陸自動車道同時通行止め履歴

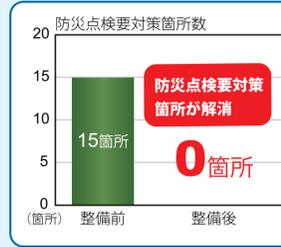
地先	規制日時	規制時間	規制事象
南越前町赤萩～敦賀市赤崎	H27.2.10	10時間30分	積雪
越前市塚原～敦賀市余座	H30.7.5	6時間35分	豪雨
越前市白崎～敦賀市余座	R4.8.5	49時間30分	豪雨
南越前町河内～敦賀市大比田	R4.8.7	41時間00分	豪雨
越前市馬上台～滋賀県長浜市	R5.1.24	6時間00分	積雪
敦賀市赤崎～南越前町河内	R5.1.30	4時間00分	積雪
越前市白崎～敦賀市赤崎	R6.1.24	18時間15分	積雪

令和6年3月末時点

整備効果

① 災害に強い道路機能の確保

大谷防災の整備により、災害の危険性が高い防災点検要対策箇所を回避することができ、災害に強い道路機能が確保できます。また、約9割がトンネル構造のため、立ち往生などの積雪による影響も大幅に減少します。



② 走行環境の改善による安全性の向上

当該区間の線形不良箇所が全て解消されるため、正面衝突事故が減少し、安全で円滑な走行環境が形成されます。



③ 生活・経済活動の支援

北陸自動車道と一般国道8号が同時通行止めになった場合、米原JCTから福井北JCTまで東海北陸自動車道・中部縦貫自動車道の迂回ルートを利用すると約179分要しますが、新たな災害・異常気象等に強い道路が整備されるため、米原市～福井市間のアクセス機能が強化され、生活・経済活動を支援します。



道路緊急ダイヤル #9910
道路の異状を発見したらお知らせください
全国共通電話番号 24時間無料

https://www.kkr.mlit.go.jp/fukui/
https://www.facebook.com/fukui.kkr.mlit/
https://www.instagram.com/fukui_mlit/
https://x.com/mlit_fukui

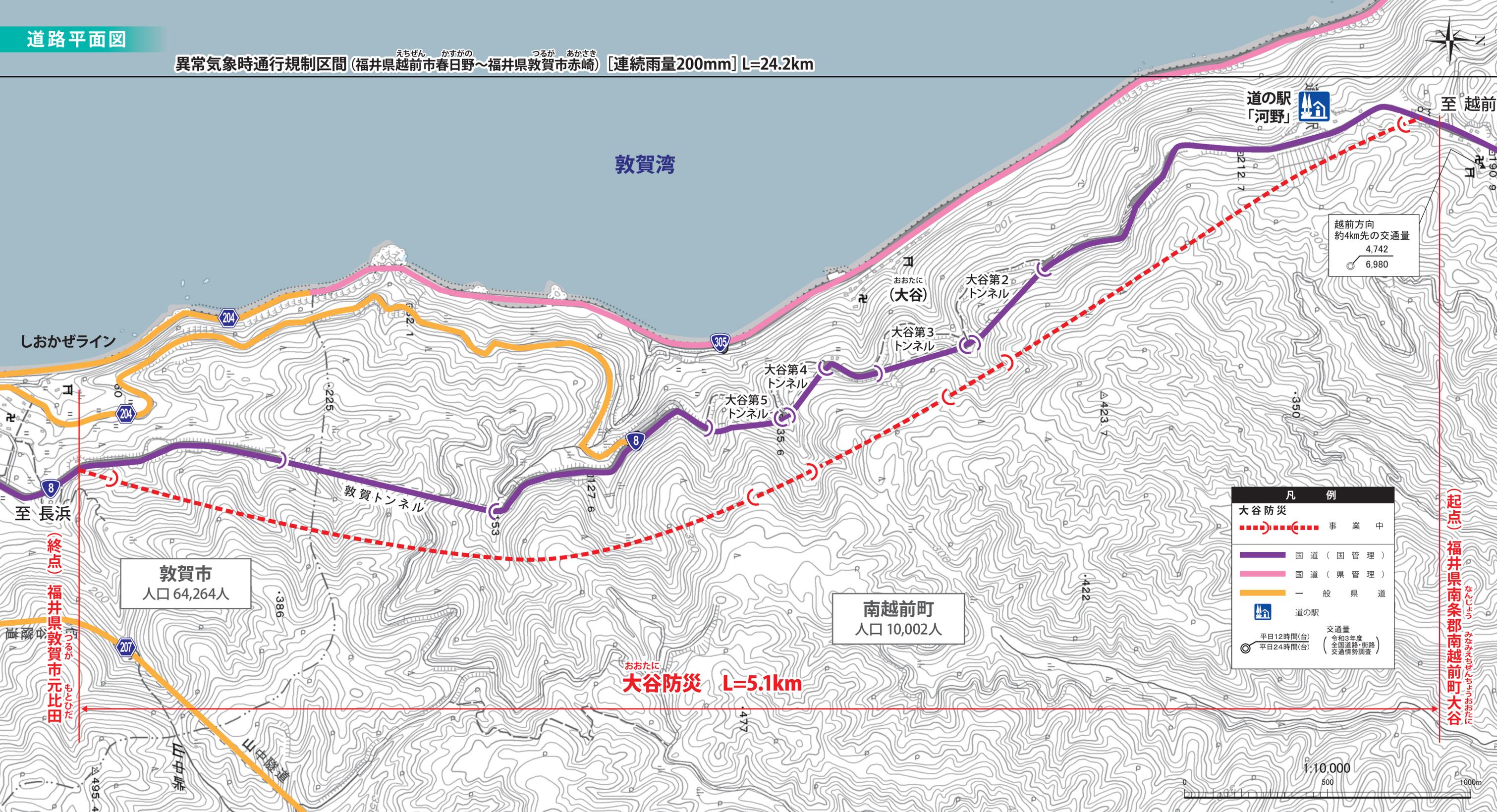


一般国道8号 おおたに 大谷防災



道路平面図

異常気象時通行規制区間 (福井県越前市春日野～福井県敦賀市赤崎) [連続雨量200mm] L=24.2km



越前方向
約4km先の交通量
4,742
6,980

凡例

大谷防災
 事業中

国道 (国管理)
 国道 (県管理)
 一般県道

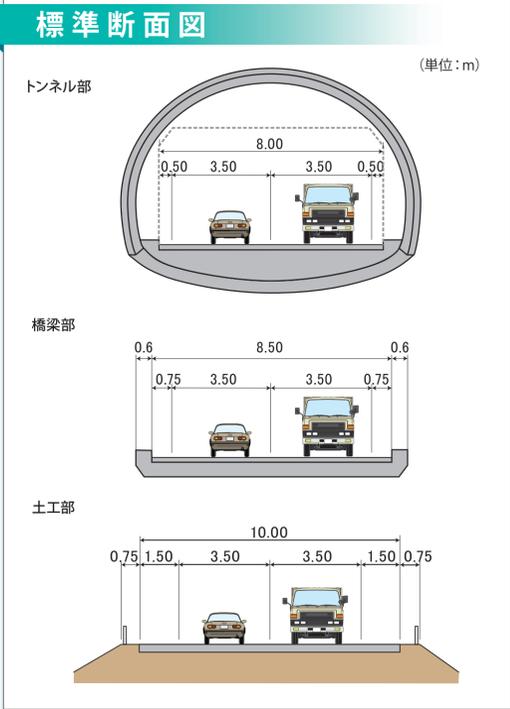
道の駅

平日12時間(台) 交通量
 平日24時間(台) 令和3年度
 (全国道路・街路
 交通情勢調査)



諸元

計画区間	福井県南条郡南越前町大谷～福井県敦賀市元比田
計画延長	5.1km
道路規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線



- ### 事業スケジュール
- 1 測量・地質調査説明: 道路設計に先立ち、事業予定地の測量・地質調査のため、土地所有者等の関係地権者の皆様に調査内容の説明を行います。
 - 2 路線測量・地質調査等: 事業予定地の測量のための基準となる杭打ちや地質調査のためのボーリングなどを行います。
 - 3 道路設計: 路線測量や地質調査の結果に基づいて道路設計を行います。
 - 4 設計説明: 地域の住民の皆様や土地所有者等の関係地権者の皆様に、道路構造等について具体的に説明します。
 - 5 用地幅杭設置: 道路に必要な幅を現地に示します。
 - 6 用地説明: 用地測量、物件調査および補償のあらましについて説明を行います。
 - 7 用地測量・調査: 道路事業用地や用地内にある建物等の詳細な測量調査を行います。
 - 8 用地協議(契約・支払い): 土地所有者等の関係地権者の皆様と補償等について協議し、契約後、補償費の支払いを行います。
 - 9 工事計画説明: 地域の皆様などに工事の施工方法や工事期間中の交通処理など、工事計画について説明を行います。
 - 10 工事: 道路設計に従って道路工事を行います。
 - 11 完成(開通): 大谷防災が開通します。

出典 人口:令和2年国勢調査 地図:測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 6JHf 414、本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。